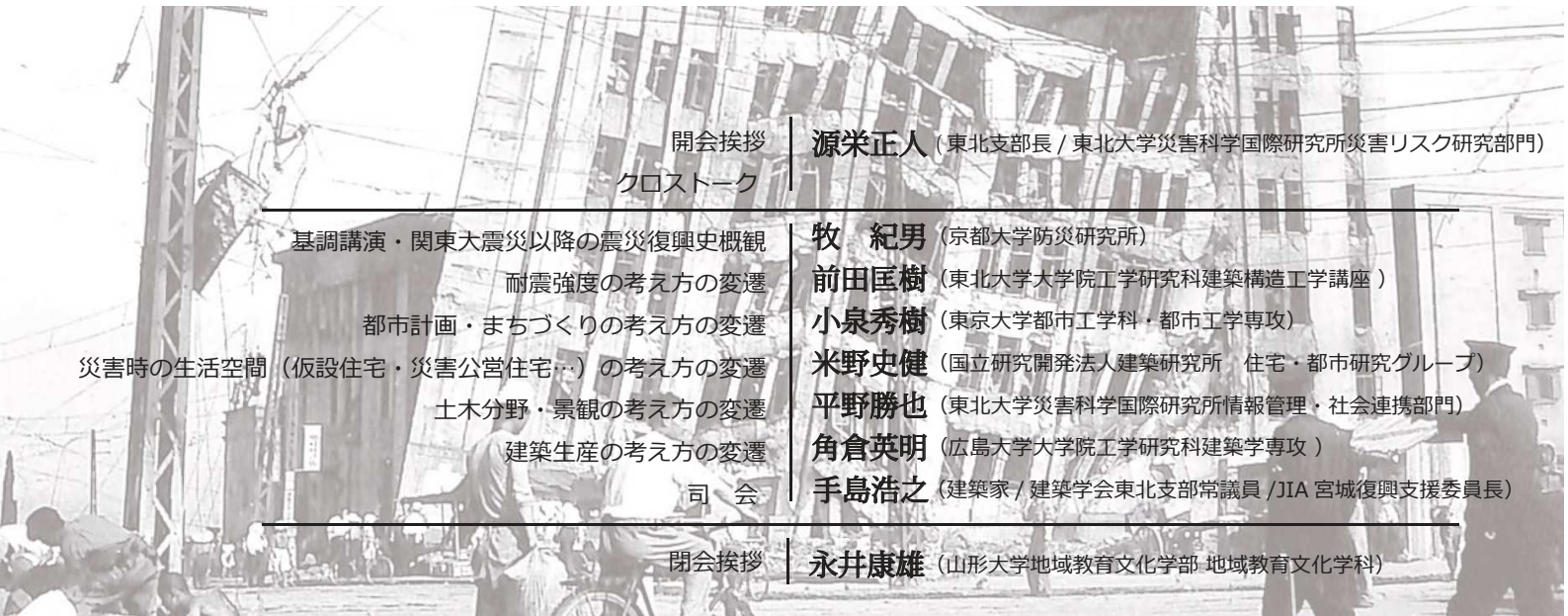




シンポジウム 震災復興・テーマの変遷

～震災復興を通して考える、社会の在り方の移り変わり～



開会挨拶
クロストーク

源栄正人 (東北支部長 / 東北大学災害科学国際研究所災害リスク研究部門)

基調講演・関東大震災以降の震災復興史概観
耐震強度の考え方の変遷
都市計画・まちづくりの考え方の変遷
災害時の生活空間 (仮設住宅・災害公営住宅…) の考え方の変遷
土木分野・景観の考え方の変遷
建築生産の考え方の変遷

司会
牧 紀男 (京都大学防災研究所)
前田匡樹 (東北大学大学院工学研究科建築構造工学講座)
小泉秀樹 (東京大学都市工学科・都市工学専攻)
米野史健 (国立研究開発法人建築研究所 住宅・都市研究グループ)
平野勝也 (東北大学災害科学国際研究所情報管理・社会連携部門)
角倉英明 (広島大学大学院工学研究科建築学専攻)
手島浩之 (建築家 / 建築学会東北支部常議員 / JIA 宮城復興支援委員長)

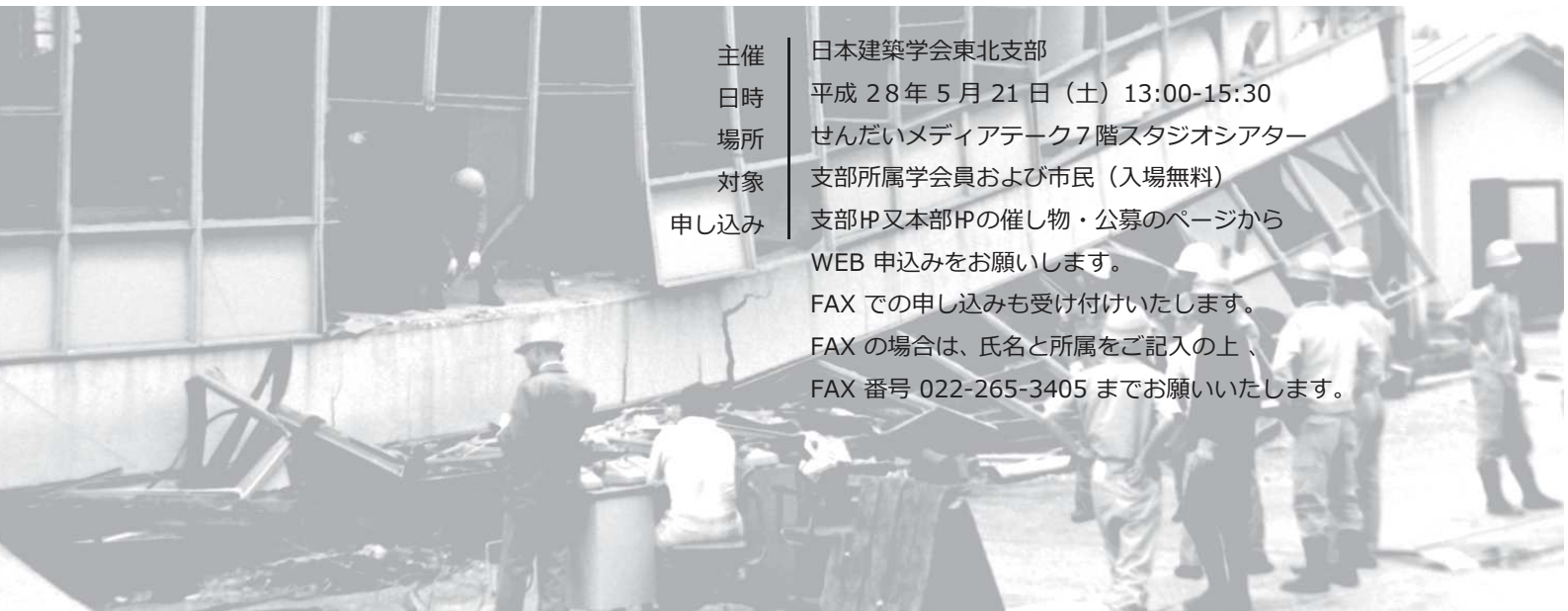
閉会挨拶

永井康雄 (山形大学地域教育文化学部 地域教育文化学科)

〈シンポジウムの主旨〉過去の震災 (関東大震災・宮城県沖地震・阪神淡路・中越・東日本大震災…) では、それぞれの震災の都度、復興の主題・課題は変化していった。それは私たちの社会の在り方・向かう方向の写し鏡ではないか。それぞれの災害毎に、私たちの社会が何を思い、どう解決を図り乗り越えたか、或は乗り越えられなかったかを通して、震災復興の大きな流れを浮き彫りにしたい。そして今、私たちの直面する東日本大震災からの復興では、何が問われ、どう解決しようとしているか、私たちの社会は何を目指しているのかも浮かび上がらせたい。 ■また、幅広く専門分化された建築学会の活動が、それぞれの専門分野を超えて、社会の姿を概観する大きなビジョンを一般の方々に向けて分かり易く提示し、大らかに「大きな社会の動き / 方向性を見出すこと」も、このシンポジウムの大きな課題としたい。

主催
日時
場所
対象
申し込み

日本建築学会東北支部
平成 28 年 5 月 21 日 (土) 13:00-15:30
せんだいメディアテーク7階スタジオシアター
支部所属学会員および市民 (入場無料)
支部HP又本部HPの催し物・公募のページから
WEB 申込みをお願いします。
FAX での申し込みも受け付けいたします。
FAX の場合は、氏名と所属をご記入の上、
FAX 番号 022-265-3405 までお願いいたします。





FAX 送付先 022-265-3405

一般社団法人 日本建築学会東北支部 事務局 宛

シンポジウム 震災復興・テーマの変遷

～震災復興を通じて考える、社会の在り方の移り変わり～

参加申込書

参加ご希望の方は、日本建築学会東北支部ホームページ、または
参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX・メールにてお申し込み下さい。

先着順になりますので定員になり次第締め切らせていただきます。

| | |
|---------------------------------|------|
| 会社名・所属団体等 | 参加者名 |
| 住所 〒 | 参加者名 |
| | 参加者名 |
| TEL () — | 参加者名 |
| FAX () — | 参加者名 |

■お申込み・お問合せ 一般社団法人 日本建築学会東北支部 事務局

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-5-15 日本生命仙台勾当台南ビル 4階

TEL : 022-265-3404 FAX : 022-265-3405

E-MAIL : aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp

ホームページ : <http://news-sv.aij.or.jp/tohoku/index.htm>